

おせち料理について



由来

自然の恵みや収穫に感謝して、神様に供えた食材で料理を作り、大漁や豊作を願い、感謝して食べた料理がおせちの始まりといわれています。そのため、食材にはいろいろな意味や思いが込められています。

時代の移り変わりにより簡略化され、おせちや雑煮のないご家庭もあるかと思いますが、食材の持つ意味を知り、先人の思いを子どもたちに伝えていただけたらと思います。

主な食材と、食材に込められた思い

 <p>海老</p>	<p>腰が曲がるまで長生きしようという、長寿を祈る意味があります。</p>	 <p>黒豆</p>	<p>まじめに働き、健康に暮らせるようにと邪気を払い、無病息災を願う意味が込められています。</p>
 <p>かずのこ</p>	<p>たくさんの子供が生まれているので、子孫繁栄の意味があります。</p>	 <p>こぶ巻き</p>	<p>昆布は「よろこぶ」の語呂合わせから不老長寿とお祝いの縁起の良い食べ物としてかかせません。</p>
 <p>なます</p>	<p>にんじんと大根で紅白のおめでたい色を表し、平和への願いが込められています。</p>	 <p>伊達巻き</p>	<p>伊達巻の形が巻物に似ていることから、文化の発展、学問や習い事の成就を願う意味があります。</p>
 <p>煮しめ</p> <p>いろいろな縁起のよい食材を使った「煮しめ」は、家族が仲良く一緒に結ばれるという意味が込められています。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆ たけのこ … 成長が早いので、子どもがすくすく育つよう、また、先がとがっているので、立身出世を願う意味があります。 ◆ れんこん … まっすぐ通った穴から「見通しがきく」という意味があります。 ◆ 手綱こんにゃく … 手綱を締めて心を引き締め、己を厳しく戒め戦いに備える心を養う意味があります。 ◆ 梅花にんじん … 梅は花が咲くと必ず実を結ぶことから、縁起物とされています。 ◆ しいたけ … 神様へのお供えとして珍重され、元気、壮健の願いが込められています。 		

いろいろな思いを込めて作られた料理で、新しい年を迎えられますように。